



暁子の退院を祝うバラ 2008年

ほしのふみあき
星野文昭

あきこ
暁子

絵と詩展

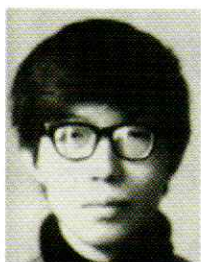
獄中44年、無実の政治犯星野文昭さん獄死から7年、国家賠償請求訴訟の完全勝利へ
大坂正明さんの解放を

**入場
無料**

会場 新小岩駅南口ビル6階
えきにこわ 多目的ひろば

時間
6月6日(土) 13時～18時
6月7日(日) 10時～18時
6月8日(月) 10時～13時

2026
6/6 土
▶ **6/8** 月



20代の星野さん

星野文昭と絵画

「私の絵は、私と共に生きる、ということを選択し、様々な困難をのりこえて共に生きている暁子に、感謝と愛情と全ての思いを含めて贈るために描いているものです。」



辺野古の浜、沖縄の姉妹 2016年

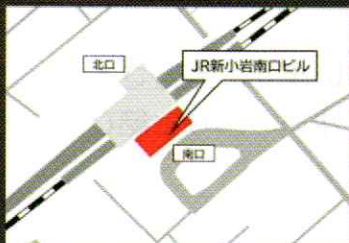
新小岩駅自由通路南口、クイーンズ伊勢丹側入り口
入ってすぐ南側のエレベーターで6階へ

東京東部無実の政治犯星野さん大坂さんを取り戻す会

小泉純子方 09093047168 (裏面もお読みください)



無実の政治犯 星野さん
大坂さん全国救援会



沖縄闘争を闘った星野さん 大坂さんに戦争反対で続こう

星野さん大坂さんたちが闘った1971年11月14日の「渋谷闘争」は、「核も基地もない沖縄を返せ」という願いを踏みにじるペテン的「沖縄返還協定」＝永久基地化に反対し、米軍基地の労働者を先頭に2度の全島ゼネストにたちあがった沖縄の人々の闘いに、命がけで連帯する闘いでした。

政府は反対運動を弾圧、東京のデモ・集会を禁止。それを打ち破り東京・渋谷はデモで埋め尽くされました。この時の衝突で、機動隊員1名が重症を負い翌日死亡。機動隊の暴行でデモ隊にも死傷者がでています。しかし、沖縄闘争・反戦闘争への政治的弾圧として、なんの物的証拠もなくデモ隊のリーダーの一人だった星野さんを機動隊員殴打の「実行犯」としてでっち上げ、無期懲役刑とされました。大坂さんも指名手配され、2017年不当逮捕されました。



1971年11・14 渋谷を埋め尽くすデモ

星野国賠完全勝利 大坂正明さん解放へ

星野さんは、無期懲役で獄中44年を無実・再審を訴え不屈に闘うなか、刑務所の意図的な医療放棄と、能力も体制もなく肝臓がん手術を行った医療センターにより命を奪われました（2019年5月30日）。獄死は国家犯罪です。昨年3月24日、星野さんの死の責任を追及した国家賠償請求訴訟で国の責任を認めさせました。6月26日に控訴審判決です。国の居直りを許さず、国賠完全勝利をかちとろう。

大坂さんは星野さんと同じ件で懲役20年の判決を受け、無実を訴え、控訴審を闘っています。

裁判では証言に立った当時の学生達が大坂さんを現場で見たという証言を撤回し、供述調書の捏造が明らかになりました。事実、警察やマスコミがデモ隊の先頭から最後尾まで撮った写真に大坂さんの姿はありません。法廷での審理を無視し、半世紀前の拷問的取り調べで捏造された供述調書のみでの判決です。でっち上げ政治弾圧を粉碎し、大坂さんを取りもどそう。



大坂正明さん

未決勾留9年！拷問許すな 大坂さん解放の一万署名を

東京拘置所の拷問的処遇

- *鼻ポリープで息が苦しいと訴えているにもかかわらず「ここでは治療できない」と8年以上放置。
- *職員不足を口実に屋外運動が月平均18日から6日に（3分の1）減らされる。
- *食事は劣悪化の一途。昼間は節電と称し電気が消され、本も読めない。
- *カーテンが閉めっぱなしで空も見えない。自然を一切感じるこのできない独房。

沖縄を出撃基地、戦場にするな

「復帰」から54年「返還協定」の欺瞞はいまや明らかです。「辺野古新基地建設」「普天間返還の反故」など米軍基地の強化、米兵による性暴力事件の多発と隠ぺい、イラン侵略戦争出撃、大軍拡予算でのミサイル基地建設、自衛隊の南西諸島軍事要塞化の現実、台湾有事を口実に米日は中国侵略戦争に向かって大軍事演習を住民の生活を踏みにじり繰り広げています。

沖縄では住民が身体を張って「二度と戦争させない」と闘いに立ち上がっています。星野さんや大坂さんたちの闘いは現在の課題です。星野さん大坂さんたちが闘ったように沖縄の怒りと結びつく反戦闘争を本土から巻き起こし、今こそ戦争を止めよう。